

## 華 道 部 の 活 動 方 針

目 標	<p>○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を考えて実施する。道具の使用にあたっては、剣山・鉢・花器等危険を伴うため、最善に気を配って使用する。</p> <p>○高文連茶華道部会の行事に参加し積極的に他校生との交流を図る。</p> <p>○外部からの指導者である須丸焦丘先生に対して、礼儀と感謝の意を表せるようにする。</p> <p>○龍生派自由花入門・初伝の教本に習い、花を生けることができるようにする。3年生はステップアップを目指し中伝「投げ入れの花型」を習得する。</p>	
活動方針	<p>○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。</p> <p>○活動後の後片付けをきちんと行う。花材の残渣処理、机上の汚れ拭きを完全に行う。</p> <p>○週1回の活動は休まないようにする。やむを得ず欠席の場合は、必ず連絡をする。</p> <p>○原則、年間の休養日の日数は104日以上とする。さらに、そのうちの土日祝日の休養日を52日以上確保する。</p> <p>○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う</p> <p>○週当たりの活動時間は16時間未満とする。</p> <p>○熱中症予防対策として、熱中症計を活用した活動のリスクマネジメントを構築する。</p>	
間計画	参加予定大会等	その他
4月 5月 6月 7月 8月 9月  10月 11月  12月 1月 2月 3月	<p>○高文連茶華道部会北部地区交流会参加 7/31(木)</p> <p>○生花美術展(Eブロック)参加9/27(土)～9/28(土)</p> <p>○黒羽地区公民館まつり・文化祭華道部参加協力</p>	